



7月6日(木) 「隻腕の剣士」

高宮敏光(大学4年)は剣道日本一を決める全国大会に左手1本で挑んでいた。1歳の時に両親の目が届かない場所で、脱穀機で右腕をなくしてしまう。6歳の時に剣道に出会うが、片腕で竹刀を振ることは大変なことだった。片腕では、簡単に竹刀が弾き飛ばされてしまう。でも高宮は諦めなかった。両親に負い目を感じさせないために「剣道で強くなり対等で戦えることを証明したい」、「片腕でも絶対に強くなってやる」という気持ちで何度も竹刀を振って左手1本を鍛え続けた。

高宮が大学4年生になったとき全日本学生剣道大会に出場する。3回戦は関東学院大3年の林選手と対戦。身長差20cm、体重差50kg、そして左手1本のハンデは厳しい。この試合は5分で決着がつかず、延長戦に突入する。勝負がなかなか決まらない。20分経過...40分経過...体力も限界に近づいてくる。勝負をかけて林選手がメンに飛び込む。この時、高宮は自分が編み出した技にすべてをかけた。竹刀を短く持ち替え、わずかに空いたドウに鋭く飛び込む。高宮の旗が3本上がる。それは絶妙のタイミングと片手とは思えぬスピード、何よりも絶対に負けないという執念の勝利だった。観戦していた両親は、ボロボロになりながらも最後まで諦めずに頑張り通したわが子の勇姿に涙が止まらなかった。

試合後に高宮は語った。「『片腕でもできる』と考えるのではなく、『片腕だからできる』と考えるようになったのでここまで来れた」「しんどいことから逃げないで立ち向かっていく。しっかり頑張っていれば結果はついてくる」

不屈の精神が逆境をプラスに変えたのだ。現在、高宮は中学校の教員となり、剣道部の顧問として子どもたちに「負けない心」を教えている。

みんなの感想

1年生

- 部活でも、上手にサーブカットとかができなかつたりすることもあるけれど、失敗してしまったことを「できなかったな〜」で終わらせるのではなく、家でもたくさん練習をして、苦手を得意に変えていけたらいいなと思いました。けれど、だれにでも、得意と不得意があると思うので、何か1つでもチームに貢献できるように、負けない心で挑戦していきたいなと思いました。
- 日々の生活を過ごす時に、授業で分からないことを家で復習するのを挑戦したいなと思います。「負けない心」という、自分をもっと成長させる大切なものをこの授業で学んだので、分からない事やめんどくさいことにチャレンジしていきたいなと思います。日々の生活に役に立つ「負けない心」をもっと活用していきたいです。
- 私が思う「負けない心」は、諦めず、どんな相手でも手を抜かず立ち向かうことだと思います。私は勉強とバレーを頑張りたいです。勉強はこれまでどおり、家でも塾でも頑張りたいと思います。バレーは中学からはじめたので、部活でも、家でも、その場でできる最大限のことをしたいです。
- 私は、これからもサッカーで挑戦したいです。どれだけ強い相手でも、最後まで点を取ることを諦めず、声を出すことも諦めずに行きたいです。
- 今度ある部活の試合やこれからの試合も、負けることは考えず、勝つことに挑戦したいです。

2年生

- 自分のいやなことや、したくないことを後回しにしないで挑戦していきたい。
- 私にとって負けない心とは、あきらめない強い心だと思います。試合など、負けない心で挑戦したいです。
- 私は、勉強から逃げていたので、これからは少しずつでも立ち向かってみようかなと思いました。
- 負けない心とは、マイナスな方向に落ちていくだけではなく、自分のことを信じてチャレンジし続けることだと思う。自分に自信をもっとつけていきたい。例えば、勉強をするときに、授業で頑張って発表したり、部活でポジティブな気持ちを持つということに、負けない心で挑戦していきたい。
- 苦しいこと、苦手なことやしんどいことから逃げず、前向きに挑戦して立ち向かっていくことが負けない心だと感じた。
- 部活で運動している時の暑さに負けない心で挑戦したい。自分がしんどくても、顔に出したり、文句を言ったりしない「負けない心」で挑む。
- これから私は、部活で負けそうになっても、最後まで「負けない心」で挑戦したいと思った。
- 勉強や宿題を後にすることがたくさんあるので、できれば立ち向かっていきたいです。

3年生

- 「負けない心」とは、自分に厳しく鍛え続けることやどんなに難しい状況でも諦めないということだと思います。あと半年ちょっとで受験なので、負けない心で頑張ります。
- 何度失敗してもあきらめなくてやりとげる。今年は受験なので、難しい問題も進んで解いていく。
- 自分がなりたいもののために、やるべきことには負けずに挑戦したい。
- 受験勉強では「めんどくさい」などの感情に負けず、毎日コツコツと積んでいきたい。日々の生活では、部活動がなくなったので、自分で調節・管理しながらの運動になるけど、しんどくても耐えてやりとげたい。
- 負けない心とは、どんな逆境、窮地に立たされようとも、けっして諦めずに物事に向かっていく力だと思う。中学3年生なので、受験のために勉強を頑張りたい。
- ...だから無理だと考えずに、どんなことがあろうとも、何にでも全力で立ち向かい、自分に負けない心だと思う。中学3年生なので、受験のために勉強を頑張りたい。
- 自分の弱さに負けない心とは、自分にとって不利な状況だったり、負の感情に押しつぶされそうになっても、その感情に支配されないよう一生懸命頑張ることだと思う。受験勉強では「めんどくさい」などの感情に負けず、毎日コツコツと積んでいきたい。